

1 学習に取り組んでいる主な分野

<input type="checkbox"/> 生物多様性	<input type="checkbox"/> 海洋	<input checked="" type="checkbox"/> 防災・減災	<input type="checkbox"/> 気候変動
<input type="checkbox"/> エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 環境	<input type="checkbox"/> 文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 世界遺産・文化財
<input type="checkbox"/> 国際理解	<input checked="" type="checkbox"/> 平和	<input checked="" type="checkbox"/> 人権	<input type="checkbox"/> ジェンダー平等
<input checked="" type="checkbox"/> 福祉	<input type="checkbox"/> 生産と消費	<input type="checkbox"/> その他 ()	

2 ユネスコスクールとしての活動の概要

本校は、「家庭や地域の人々とともに児童を育てる」を学校理念としている。ESDを家庭や地域社会との連携を深め、未来日本社会や郷土を支える力をはぐくむ教育活動と捉え、ESDの実践を通して、友達や地域の人々と協働して課題解決を図る力の育成を目標としている。

具体的には、SDGs 11「住み続けられるまちづくりを」、同 17「パートナーシップで目標を達成しよう」を中心に、①福祉に係る学習②環境に係る学習③地域の文化遺産に係る学習等を行っている。



3 特徴的な活動事例の紹介

○ 福祉に係る学習

6年生は、「倉永スマイル作戦」を行った。この活動は、地域に住む高齢者や、介護福祉施設で暮らしたり通所したりしている方々が、元気に笑顔で生活するために自分たちにできることを考え、高齢者福祉に関する関心や実践力を高めることをねらいとしている。

子どもたちは、体を自由に動かすことが難しい方もそうでない方も、一緒に楽しめるレクレーションを開催したり、地域の高齢者サロンでの読み聞かせボランティアを実施したりするなど、地域の高齢者の思いに寄り添いながら、自分たちにできることを実践することができた。



○ 環境に係る学習

4年生は、「隈川探検隊」を行った。この活動は、指標生物の観察やCOD検査による実験等を通して得た情報をもとに、地域の川の環境について考え、川をはじめとする地域の自然を大切にしようとする態度や実践力を高めることをねらいとしている。

この学習を通して、子どもたちは、川と森、海とそこに棲む生物たちの関係をとらえ、地域の自然の守るために自分たちに実践できることを考えることができた。



○ 地域の文化遺産に係る学習

5年生は「倉永ふるさと再発見」を行った。この活動は、地域の方々と一緒に現地をめぐりながら、校区にある史跡やその由来を学ぶことを通して、地域の人々が史跡を保全してきた思いや地域を大切にしようとしている願いを知り、自分たちにできることを考えることをねらいとしている。

この学習で、学んだ史跡をマップにまとめたり、下級生に伝えたりすることを通して、地域への誇りや愛着を高めることができた。



3 今後の活動計画

次年度は、「福祉学習」、「環境学習」、「ふるさと学習」を中心に取組の充実をはかりながら活動を進めていく。

3年生「くらなが安全隊」（ふるさと）「くらながバードウォッチング」（環境）

4年生「ごみ減量作戦」（環境）「伝えよう手と心で」（福祉）

5年生「災害に強いまちづくり」（環境）「めざせ地域の活性化！」（ふるさと）

6年生「くらながまつりを盛り上げよう！」（ふるさと）「倉永スマイル作戦！」（福祉）

また、校区の史跡スタンプラリーなど、学校と地域が連携した活動を行うことで、まちづくりへの参画・貢献意識を高めていきたい。そのためにも、カリキュラムの見直しを行い、学校として育成する資質・能力を明確化した上で共通理解・共通実践を行っていく。